

1 号報告 1-1

2025年度事業計画書

1. 会員

会員への各種情報提供機能の強化、協賛行事の拡大など会員サービスの向上をはかり、正会員・維持会員等会員の維持、及び増加に務める。

2. 会誌

オリジナルな論文（研究／技術／総合）・ノート・速報、色材に関する先端技術から実用技術までを含めた総説・解説・資料、テーマを厳選した講座（連載）・特集／小特集（年4回）、大学研究者インタビュー記事（不定期）等を掲載し、会員に有益かつ魅力的な情報を提供する。

2025年度より J-STAGE での Web 公開を主軸とし、3・6・9・12月に3号合併号（行事案内等は除外、モノクロ）を発行し送付する。最新号および行事の案内はメールマガジンで行う。

3. 行事

行事の予定は次のとおりである。

	行事名	開催日	開催地
本部	2025年度色材研究発表会 愛知県名古屋市工業研究所（熱田区六番3丁目4-41）	10/30,31	名古屋
関東支部	第34回顔料分散講座(オンライン開催)	2/14	東京
	第1回春季塗料講演会（DICビル）	5/15	〃
	印刷インキ入門講座（塗料会館、ハイブリッド開催）	5/23	〃
	第65回塗料入門講座（日本ペイント東京事業所）	6/12,13	〃
		7/10,11	〃
	第3回インクジェット基礎講座（DICビル,ハイブリッド）	8月末	〃
	第2回秋季塗料講演会（塗料会館）	11/12	〃
	印刷インキ技術講座（ハイブリッド開催）	10月	〃
第21回色材IT講座（ハイブリッド開催）（DICビル）	11/27,28	〃	
関西支部	色材産業紹介セミナー（オンライン開催）	1/14	大阪
	色材マテリアル講座（オンライン開催）	2/19	〃
	色材セミナー（オンライン開催）	6/上旬	〃
	色材分散講座（オンライン開催）	7/上旬	〃
	第57回塗料基礎講座（オンライン開催）	10/中旬	〃
色材講演会（オンライン開催）	11/下旬	〃	
中部支部	色材セミナー（オンライン開催）	3/17	名古屋
	色材分析講座	9月	〃
	第56回中部化学関係学協会支部連合秋季大会 岐阜大学	10月	岐阜県
	色材アドバンスセミナー	11月	名古屋
色材オブザベーション（見学会）	未定	〃	

4. 委員会

(1)企画運営委員会	理事会の補佐機関として、将来計画を含む協会業務の全般的な企画、運営を図る。又、重点課題として、会員増強等協会全体の財政面の改革を取り上げ、対策の立案・推進を行う。
(2)編集委員会	論文等の審査、特集・講座・インタビュー等の企画により、協会誌の充実をはかる。オンライン化を確実に実施し、その影響を精査する。投稿規程の改訂を行う。
(3)ホームページ委員会	協会の顔となるべくホームページが、会員にとって魅力ある内容へ改訂と充実を図る。色材協会誌オンライン化に伴いメルマガの発信を行う。
(4)2025年度研究発表会実行委員会	2025年度色材協会研究発表会を2025年10月30日(木)、31日(金)の2日間、名古屋市工業研究所で開催予定としている。 実行委員：河野副会長，他未定
(5)国際化委員会	海外、特にアジア地域の色材関連機関、団体等との交流を深め、研究発表会には海外からの招待講演者を招聘すると共に一般参加者への広報を図る。
(6)その他の委員会	必要に応じて、企画運営委員会および理事会の議決を経て各種委員会を設け、協会業務の円滑な運営を図る。

5. 部会・研究会

(1) 顔料部会	関東、関西支部部会において、顔料に関する年間の行事と運営を行う。
(2) 塗料部会	関東、関西支部部会において、塗料に関する年間の行事と運営を行う。
(3) 印刷インキ部会	関東、関西支部部会において、印刷インキに関する年間の行事と運営を行う。
(4) インクジェット部会	関東支部において、インクジェットに関する年間の行事と運営を行う。また、部会内に若手を対象に、基礎的な内容を取り上げて交流を図る技術研究会の運営を行う。
(5) 研究会 (i) 木材塗装研究会 (ii) 測色研究会 (iv) 印刷インキ技術研究会	木材の塗装・塗料に関する技術向上と産業界発展のために木材塗装基礎講座の開催、研修会、研究活動を実施する。 3月度 2025年度研究発表会 (Web開催) 秋 日本色彩学会研究会大会科学5研究会合同研究発表会 印刷インキとその関連材料に関する技術全般の調査、研究について、研究・講演会、見学会を行う。

6. その他

(1) 公益法人としての取組み	平成25年度に公益法人の手続きが完了。引き続き令和6年度も非営利型一般社団法人として活動を続ける。
-----------------	---